



新春の原木初競り



市内3カ所ある原木市場のうち、上水流町の都城地区製材業協同組合で1月5日、初競りが開催されました。児玉副市長が競りの開始を合図。会場は、競り人の威勢のいい掛け声が響き、活気にあふれていました。

初優勝！都城市がトップで駆け抜ける



1月9日、宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が開催されました。宮崎県庁前を発着点とする12区間39.2キロの道のりを、故郷の誇りをたすきに込めて駆け抜ける本大会。本市は9区で抜け出すと、そのままトップでゴールテープを切りました。

プロ野球選手らの自主トレ・始動



中日ドラゴンズの柳裕也選手や、読売巨人軍の松原聖弥選手、福岡ソフトバンクホークスの周東佑京選手らが、1月に高城運動公園や都城運動公園野球場で自主トレを行いました。

新シーズンを見据え、ランニングやキャッチボール、守備練習など、精力的に汗を流した選手たち。それぞれのチームの春季キャンプ初日からしっかり動ける体を本市で整えました。



すがすがしい気持ちで新年を迎える



年越しの風習「シラスまき」が12月29日、愛宕神社（今町）で行われました。シラスを雪や塩に見立てて庭を清め、1年の無病息災に感謝する伝統の行事。氏子らがスコップなどで約2トンのシラスをまき、新年を迎える準備を整えました。

相棒出演俳優がみやこんじょ大使に



1月6日、本市出身で俳優の小早川真由さんに、みやこんじょ大使を委嘱しました。小早川さんは「伝統工芸品をはじめとした歴史ある都城の文化などを、国内だけではなく世界にも発信していきたい」と意気込みを語りました。

秋田県潟上市との心温まる交流



平成26年度から続く潟上市の中学校と山田中学校の交流事業を、12月15日・16日、山田中学校で行いました。明治期に山田町で農業指導に当たった潟上市の偉人「石川理紀之助」が見つないだ絆。生徒らは意見交換などを通して、交流を深めました。

伝統の正月飾りでお出迎え



都城島津邸では12月20日、冠木門に新年を迎えるしめ縄と門松の飾り付けを行いました。開館当時から毎年、都城島津家伝統の形で施す正月飾り。山下真一館長は「来館者に都城島津家の正月の迎え方を感じてほしい」と目を細めながら話しました。

ダウン・ザ・ラインを決める



施設の劣化に伴い、昨年11月に改修した横市市民広場のテニスコート。表土の入れ替えや転圧などを行うとともに、コートラインが張り替わりました。新しいコートでは、小・中学生や高校生など、多くの利用者が楽しそうに汗を流しています。

今月の内容 CONTENTS

- 02 まちの話題
- 04 はたちの集い
- 08 2月18日は「都城教育の日」／次世代へ紡ぎ、伝える物語 山之口麗文弥節人形浄瑠璃
- 09 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員
- 10 知ってください「手話は言語」
- 11 メディアとの上手な付き合い方
- 12 人の風景
- 14 INFORMATION (市からのお知らせ) / NPOのイベント情報 / 美しい環境を守りましょう！
- 19 がん検診を受けよう！ / 今月のお便り
- 20 企業のカ / 今月の読者プレゼント
- 21 国際交流員のひとりごと / 美術館情報 / 歴史探訪 / 都城島津伝承館だより
- 22 Let'sみやこんじょい / おすすめ図書 / まちなかdeわくわく
- 23 都城フィロソフィ / 今月の都城の風景 / 安全・安心情報 / 番組紹介 / 現住人口 / 編集後記
- 24 うまうまレシピ / NEWみやざきモデル

今月の表紙 COVER



7歳児の健やかな成長を願って

数え年で7歳になる子どもの健やかな成長を願う「七とこ参り」が1月7日、市内各所で行われました。旧薩摩藩時代から伝わる由緒ある本行事。神柱宮でも、晴れ着に身を包んだ子どもたちが、家族に手を引かれながら参拝していました。青空の下、境内では記念撮影を楽しむ多くの家族連れの笑顔があふれていました。